

株式会社梶原鉄工所

技術を未来へ

創業107年を数える(株)梶原鉄工所は、常に「より高いレベル」と「お客様の満足」を追求し、永年の経験と技術力の全てを結集し、無限の可能性を秘めたベストテクノロジーで、世界市場へと夢を切り拓いてゆきます。

商号	株式会社梶原鉄工所
本社	〒672-8057 姫路市飾磨区恵美酒441
創業年	1915年(大正4年)
設立年	1950年(昭和25年)
資本金	2,800万円
従業員数	92名
事業内容	環境プラント機器の設計・製造・施工、熱交換器設計・製作、压力容器の設計・製作、ボイラ機器類製作



創業時の製品運搬の様子



バグフィルター集塵機



蓄熱式脱臭装置



カジワラヒーター

「压力容器メーカーとして創業、そして先進エンジニアリングとの融合

当社は1915年(大正4年)10月、姫路市伊伝居の地で压力容器の製造会社としてその産声を上げました。創業者の進取の気性と職人気質の仕事ぶりによって戦前・戦中の激動の時代に確かな地歩を固め、1936年(昭和11年)に現在の本社所在地である姫路市飾磨区へ工場を移転しました。その後、海外からの技術を積極的に導入、要求されるその厳格な基準によりものづくりの技を鍛え、あわせて先進の技術を習得することにより、エンジニアリング会社としての礎を築きました。創業以来培ってきた技術・経験と、最先端のエンジニアリングとの融合を図り、お客様のニーズにこたえるクオリティの高い製品づくりを追求しております。

「最大の危機、そして変革

高度成長期を迎えたころ、当社は最大の危機に直面いたしました。まさに青天の霹靂とも言える事態の中、その危機を乗り越えることができたのも、従業員の真摯な努力、仕入先様等の理解ある協力によるところが大であり、また当時の受注の大半を占めるお客様の各面における指導が欠くことができず、改めて当社に関わっていただいた多くの方々のご支援の賜物であると痛感いたしました。その後、日本経済はバブル経済の到来と崩壊を経験、当社は高付加価値製品へと事業展開を図るべく、製造オンリーからエンジニアリング志向を強め、肅々と自社製品の開発に取り組み、品質管理の徹底と体制を強化、質の高い仕事を追求することにより、大手のお客様からご支持いただけるまでになりました。

「そして次なる100年に向けて

今、地球温暖化問題は世界の主要課題となっています。思えば当社が身を置くビジネスフィールドにおいては、カーボンにどっぷりと浸った環境にあり、まさにその中でしごきを削ってきました。今後益々、環境問題に対する社会の要求が激化することが予想されます。当社もそれを新たなビジネスのニーズと捉え対応すべく、様々な取組みに着手しており、来るべく向こう100年に向け、当社のビジネステーマを「環境」と「エネルギー」と位置づけ、新たに歩み始めました。また当社は来年、本社及び本社工場の移転を計画しており、改めて地域の皆様にも愛され、また社会に貢献し続ける企業として、より一層の精進をし続ける決意を新たにしているところであります。



本社及び本社工場

since
1915